



FreeSpace® DS 40F

In-ceiling Loudspeaker

設置ガイド

安全上の留意項目および使用方法をよく読み、いつでも参照できるように保管してください。

本製品は、専門の施工業者による設置のみを想定した製品です。本書は、一般的な固定設置システムにおける本製品を対象に、基本的な設置と安全上のガイドラインを施工業者様に提供します。設置する前に、本書とすべての安全に関する警告を読んでください。

ご自身で製品を修理しないでください。修理が必要な際には、正規サービスセンター、ボーズ認定の施工業者、技術者、ディーラーまたはディストリビューターにお問い合わせください。Bose Professionalにご連絡いただくか、お近くのディーラーまたはディストリビューターを見つけるには、**pro.Bose.com**にアクセスし、**Knowledge**をクリックしてください。

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意事項に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. 清掃の際は乾いた布を使用してください。
7. 通気孔は塞がないでください。製造元の指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置（アンプを含む）の近くには設置しないでください。
9. 必ず製造元より指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。

警告／注意：

ボーズ製品を設置する際は、必ず地域と業界指導の安全基準に従ってください。各地域の建築に関する条例や規制など、適用される全ての法律に従って本製品およびそのマウントシステムを設置することは施工業者の責任です。本製品を設置する前に、各地域の管轄官庁に相談してください。

重量物の不安定な設置や頭上への吊り下げは、重傷または死亡、および設備機器等への損傷の原因となります。適用する設置方法の信頼性を評価することは、施工業者の責任です。適切な機材、安全な設置技術に関する知識を持つ専門の施工業者のみが、頭上へのスピーカーの設置を行うことができます。

この製品は屋内の水を使用するエリア（屋内プール、屋内ウォーターパーク、浴室、サウナ、スチームサウナ、屋内スケートリンクなど）での設置または使用を意図していません。

天井の強度が不十分な場合や、天井の裏側に電線や配管などが隠れている場合は、本製品を設置しないでください。ブラケットの取り付け方法がわからない場合は、専門業者に作業を依頼してください。ブラケットを取り付ける際は、建築関連法規に従ってください。

必ず本製品に同梱されている取付金具をお使いください。

単体向けの安全ストラップピンがグリルに付属しています。

設置時に炭化水素を基材とする溶剤、潤滑剤、および一切の洗浄剤をボーズのスピーカーや取り付け部品に対して、またはその周辺に使用しないでください。取り付けアンカーやネジに対して、またはその周辺に炭化水素を基材とする溶剤、潤滑剤、あるいは洗浄剤を使用するとプラスチック材が劣化する可能性があります。ひび割れや製品の早期破損を招く原因となり得ます。

規制に関する情報

This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.

控えて、製品の情報を以下の欄にご記入ください。

シリアル番号: _____

モデル番号: _____

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「7」は2007年または2017年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Ruying Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255(5202) 3545

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan. Phone Number: +886-2-2514 7676

Bose Corporation: 1-877-230-5639

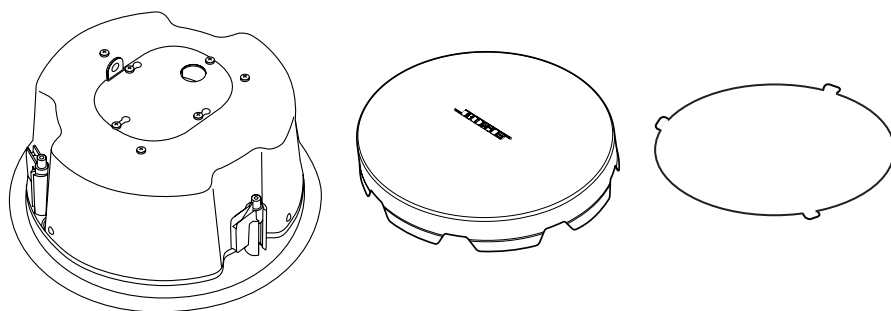
©2018 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

保証情報

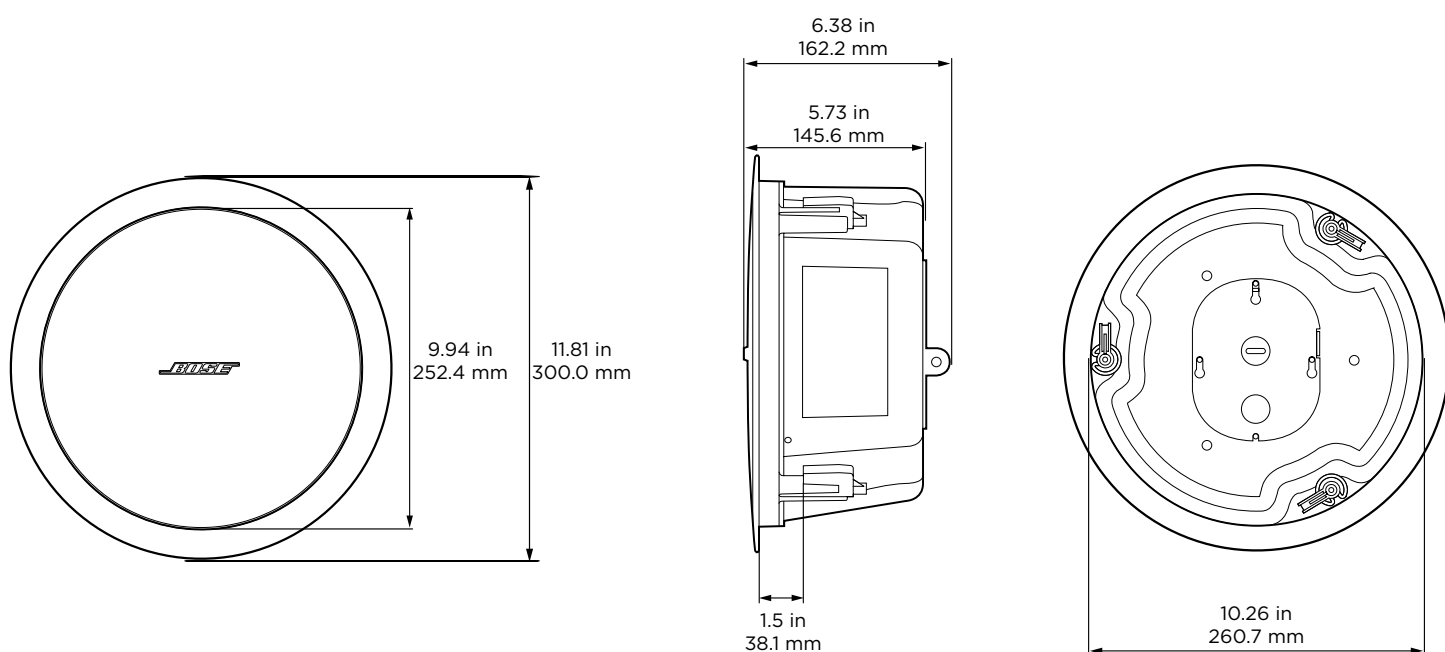
保証の内容および条件につきましては、付属の保証書をご覧ください。保証の詳細については、**pro.Bose.com**をご覧ください。

概要

同梱物



製品の寸法



開口寸法
267 mm

最大対応板厚
38.1 mm

スピーカー質量
3.74 kg

設置

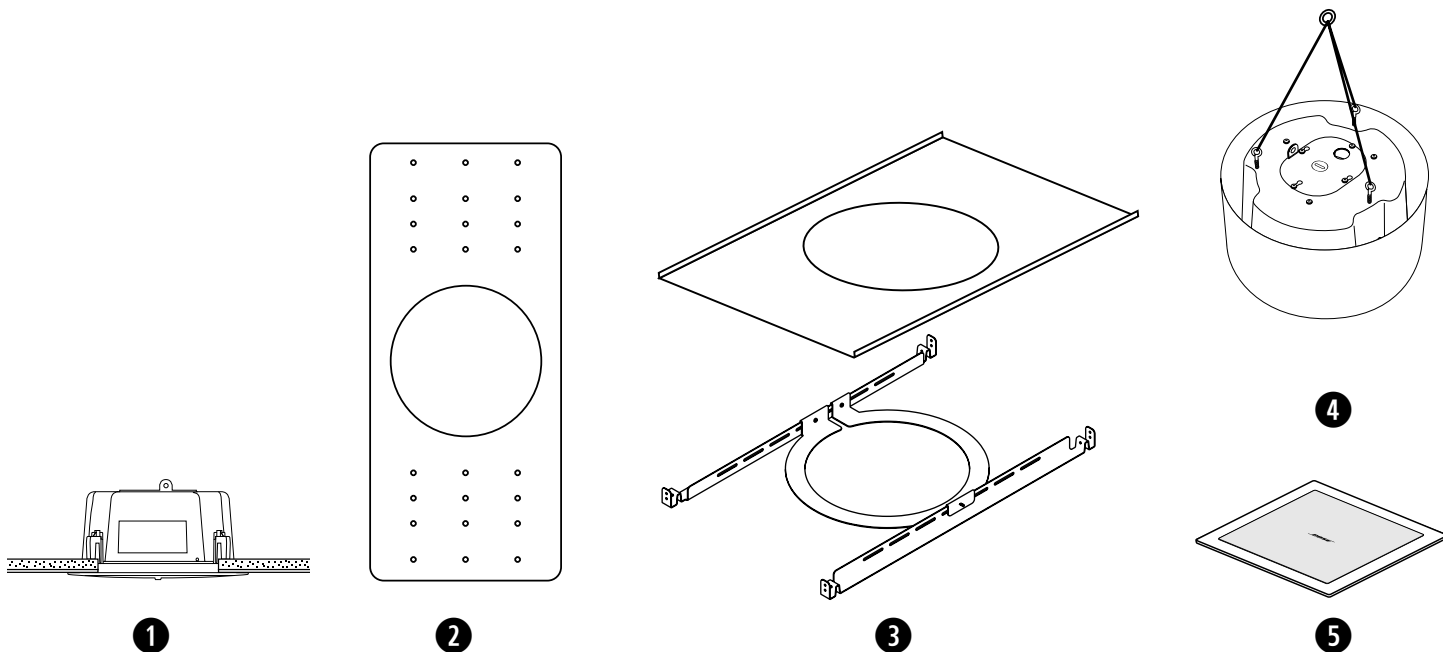
設置要件

設置

適用される建築基準や規制を満たす設置場所や設置方法、器具を選択してください。

スピーカー設置時の安全確保は、施工業者の責任で実施してください。スピーカーの設置が不適切だった場合、損傷、人身への傷害、死亡事故等の原因となるおそれがあります。

設置オプション



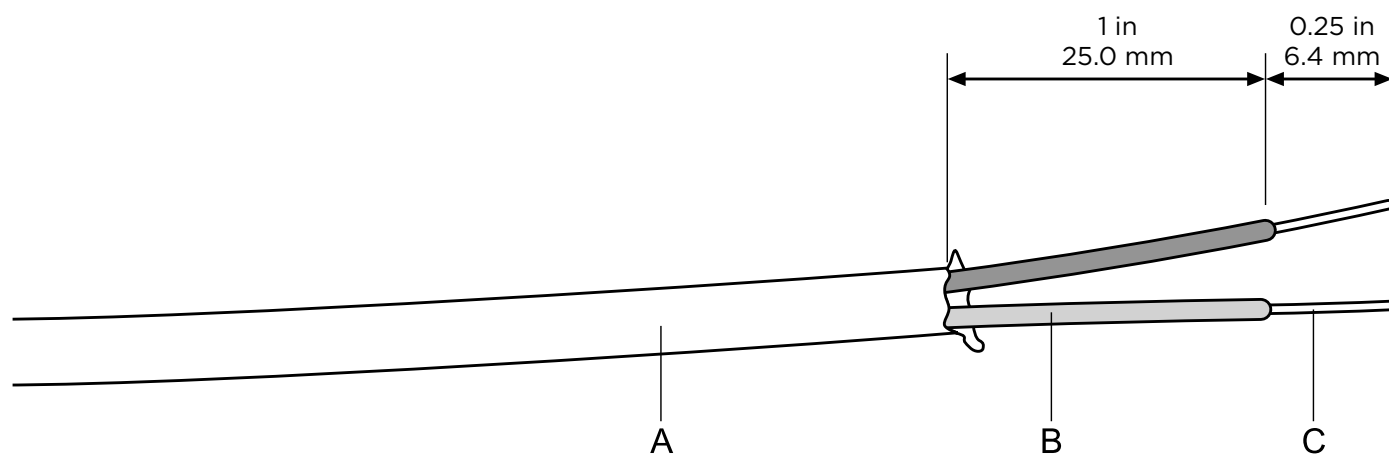
設置オプションとアクセサリー

- ① 硬い天井面への直接設置
- ② Bose® ラフィンパン (日本では販売していません)
- ③ Bose タイルブリッジ (日本では販売していません)
Bose アジャスタブル・タイルブリッジ
- ④ Bose ペンダント・マウント
- ⑤ Bose スクエア・グリル

スピーカーの配線

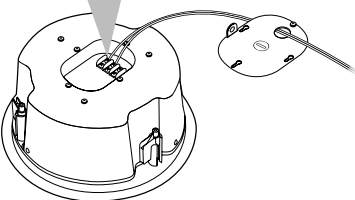
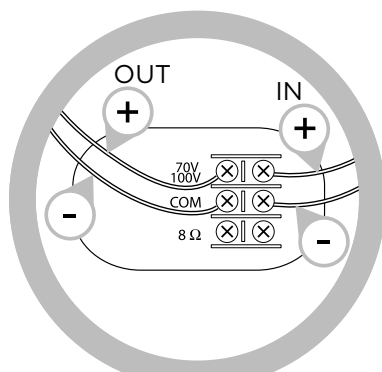
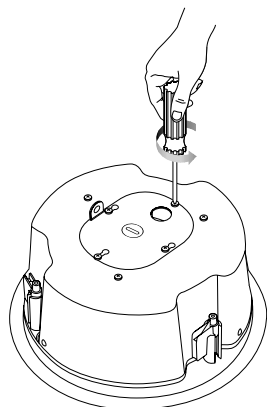
入力端子を直接使用

スピーカー配線からスピーカー端子までのワイヤーゲージ要件： 使用するのは、18 AWG (0.8 mm²) から 14 AWG (2.0 mm²) のケーブルのみです。

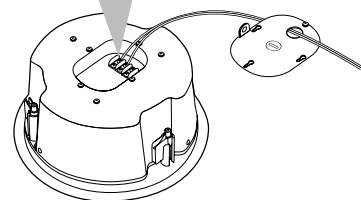
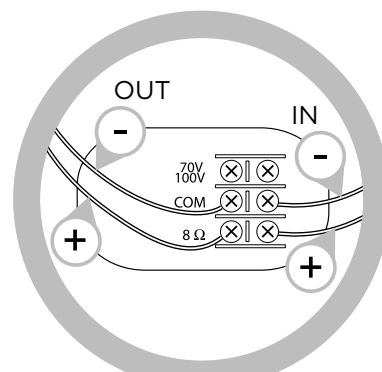


ケーブルを準備する

外側被覆(A)と絶縁体(B)をはがし、端子に接続できる十分な長さの裸線(C)を露出します。

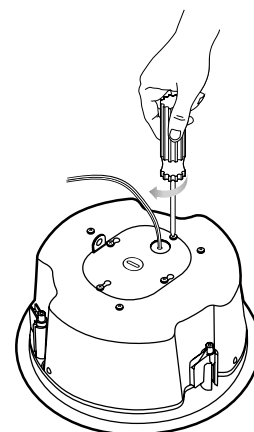
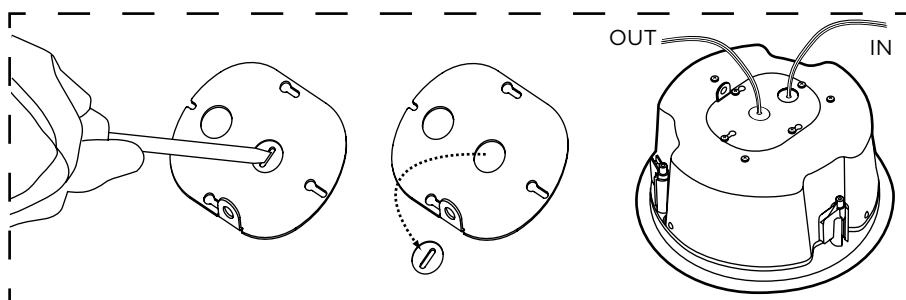


70 V/100 V



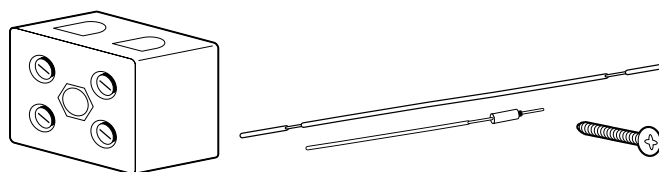
8 Ω

*



*送り配線用通線孔

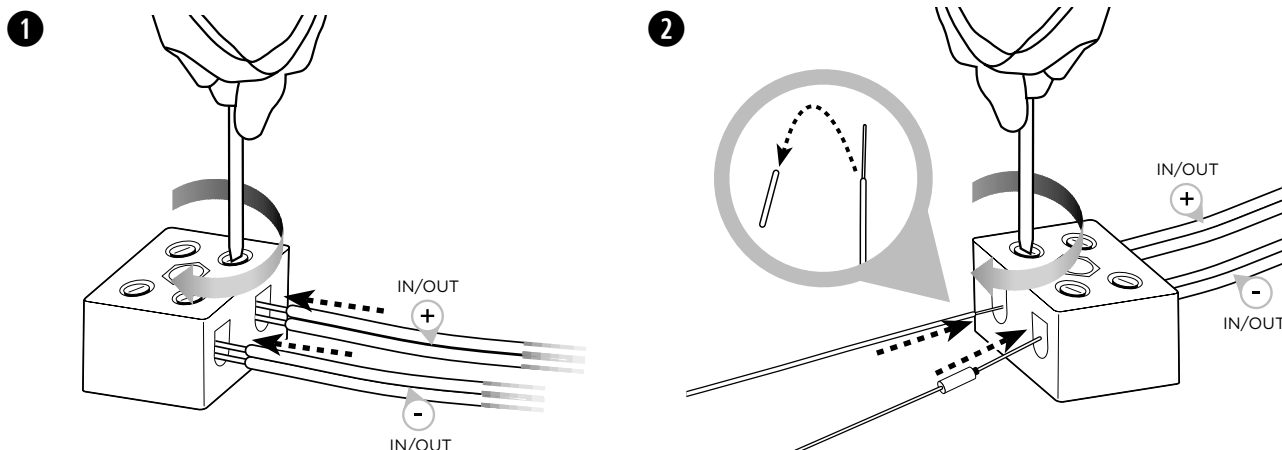
スピーカーに接続する入力と出力のケーブルを分離して配線する場合に使用できる2つ目のケーブル穴があります。ジャンクションボックスのカバーから通線孔のふたを取り除くには、マイナスドライバーを使用してください。

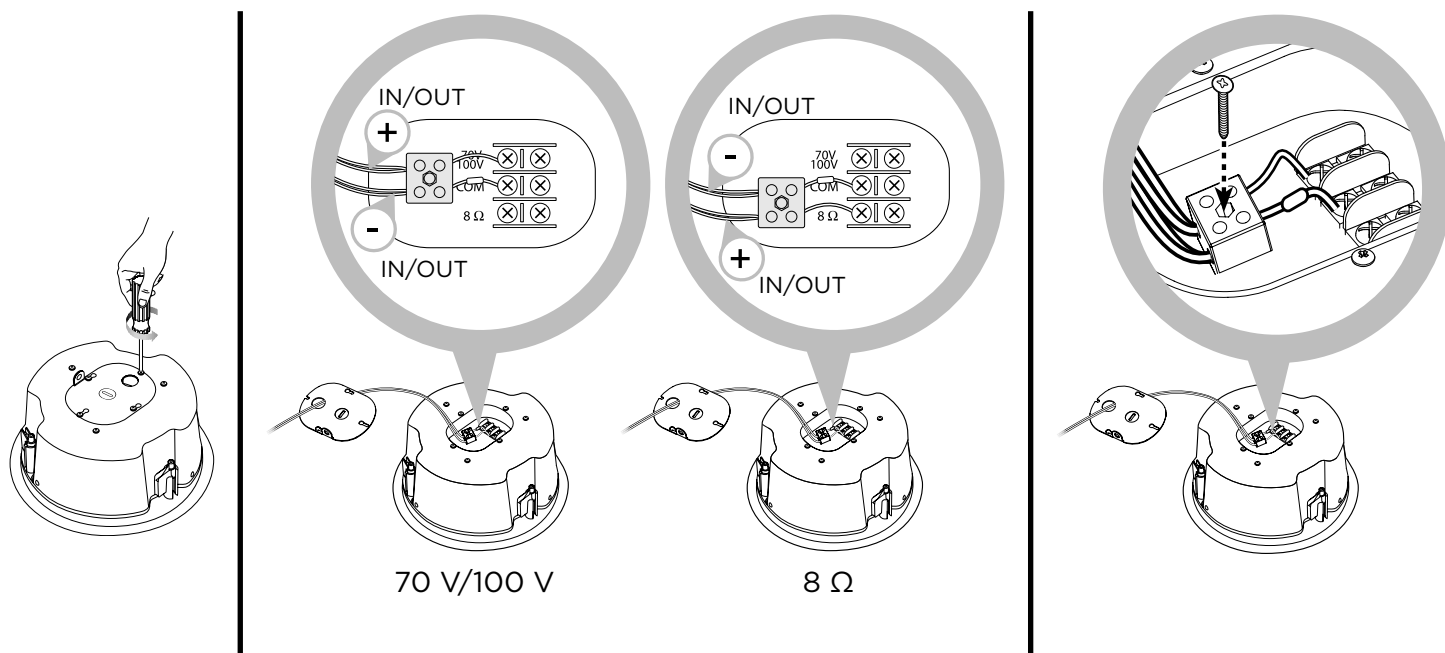


セラミック端子と熱スイッチ

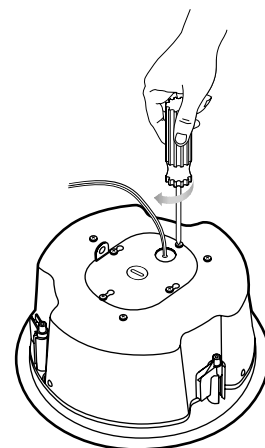
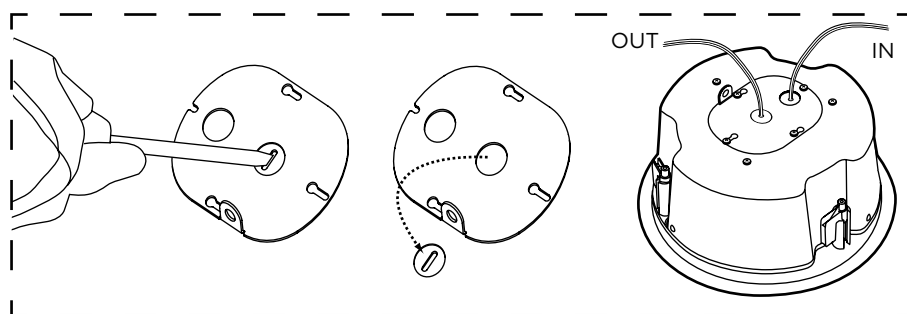
欧州の一部の地域では、組合わせシステムの仕様要件(13ページ参照)に適合する必要があります。

Bose® Ceramic Terminal and Thermal Fuse Kitに付属のセラミック端子ブロック、サーマルスイッチ(ヒューズ)、およびケーブルにより、個々のスピーカーの故障による回路の短絡を防止し、同一配線上の残りのスピーカーが故障しないようにする設置方法が可能になります。





*



*送り配線用ノックアウト

スピーカーに接続する入力と出力のケーブルを分離して配線する場合に使用できる2つ目のケーブル穴があります。ジャンクションボックスのカバーからノックアウトを取り除くには、マイナスドライバーを使用してください。

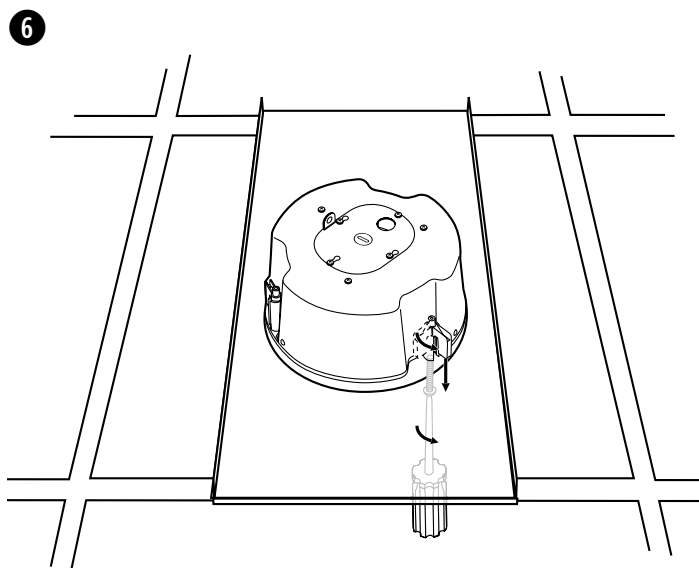
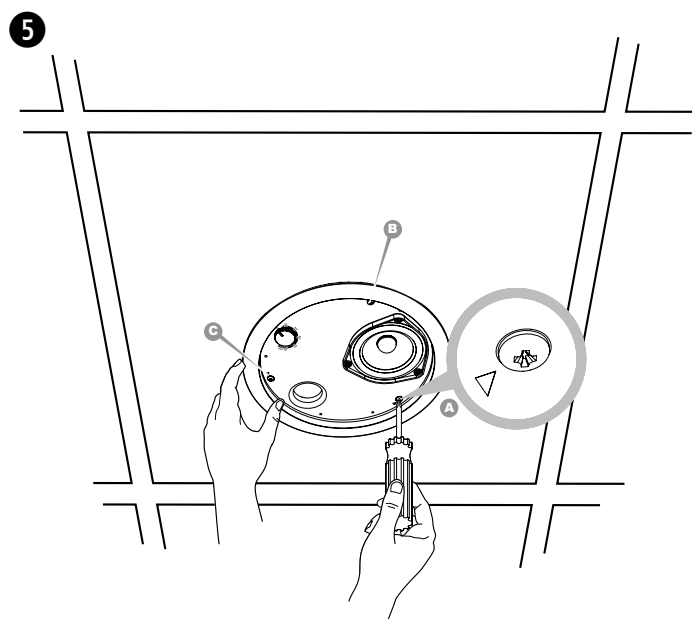
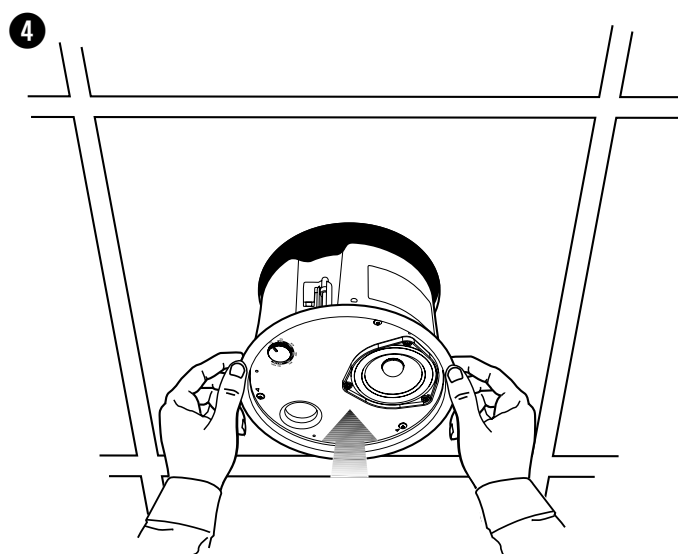
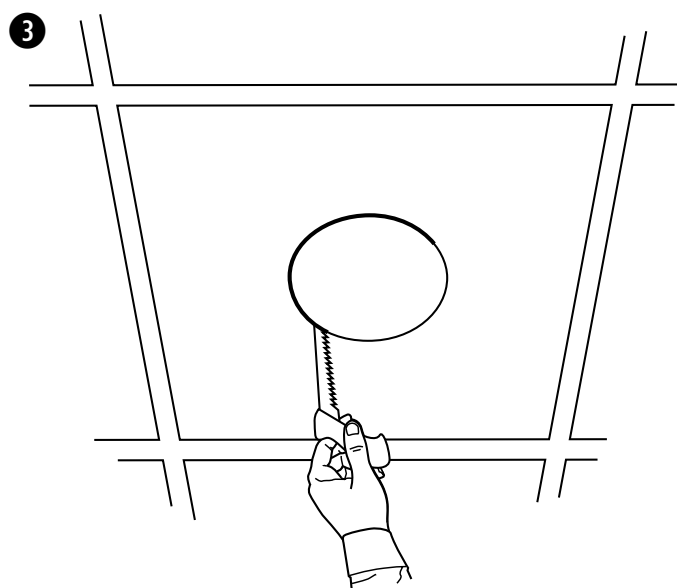
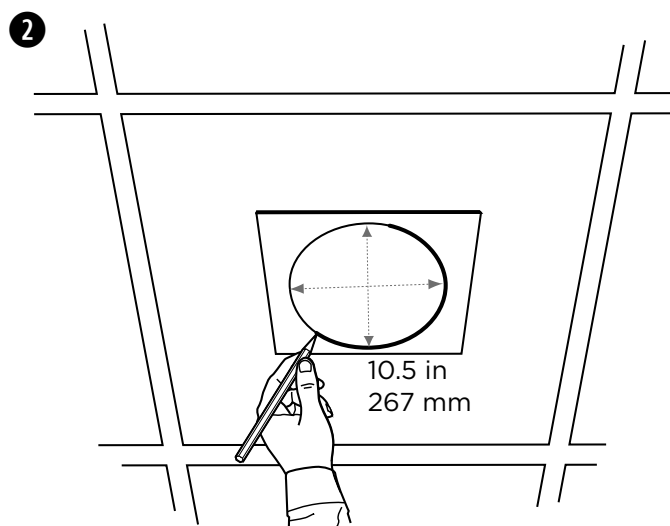
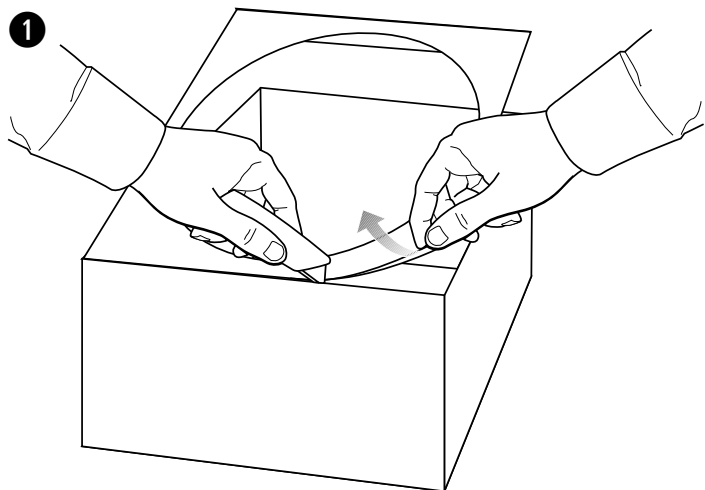
スピーカーの取り付け

スピーカーの天井への設置

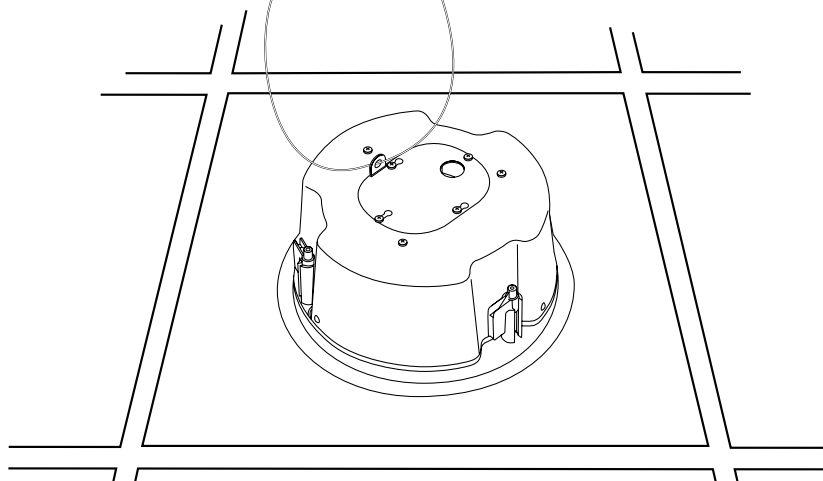
1. 箱からカッティングテンプレートを取り出します。
2. 天井またはタイルに直径267 mmの穴をトレースします。
3. 穴を切り抜きます。
4. スピーカーを挿入します。
5. アンカーアームのネジ(A、B、C)の場所を確認します。
6. アンカーアームのネジを締めてスピーカーを固定します。

ネジを強く締めすぎないでください。電動ドライバーを使用する場合、トルクを低く設定してください。

[5.8 kg*cm～9.2 kg*cm]



落下防止ケーブル
(落下防止ケーブルは
付属されておりません。
別途ご用意ください)



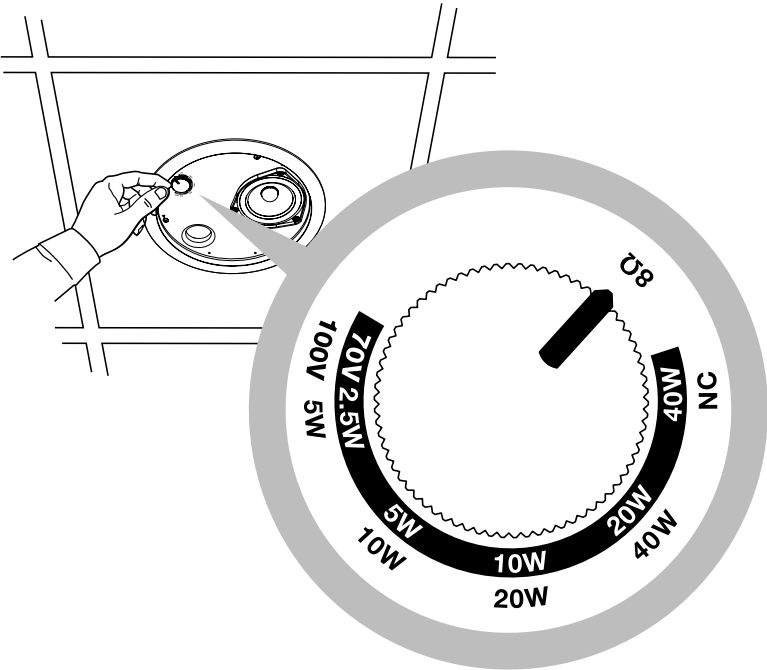
落下防止ケーブルの使用

お住まいの地域により、安全性の強化のため、スピーカーの構造物に対する固定に二次的な方法も用いることが法令により義務づけられている場合があります。

詳細は、落下防止ケーブルのメーカーの指示に従ってください。

適用される建築基準や規制を満たす設置場所や設置方法、器具を選択してください。

タップの設定



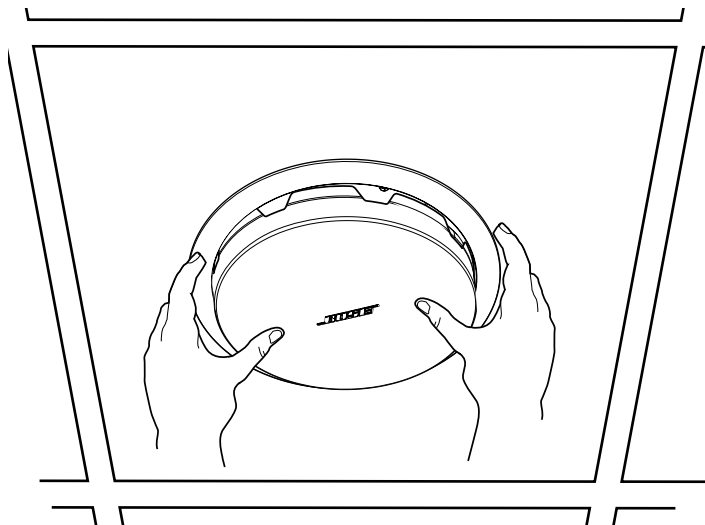
70 V					8 Ω
2.5 W*	5 W	10 W	20 W	40 W	
5 W*	10 W	20 W	40 W	NC**	
100 V					

*工場出荷時設定 **NC: 未接続(使用しない)

トランスフォーマータップの設定

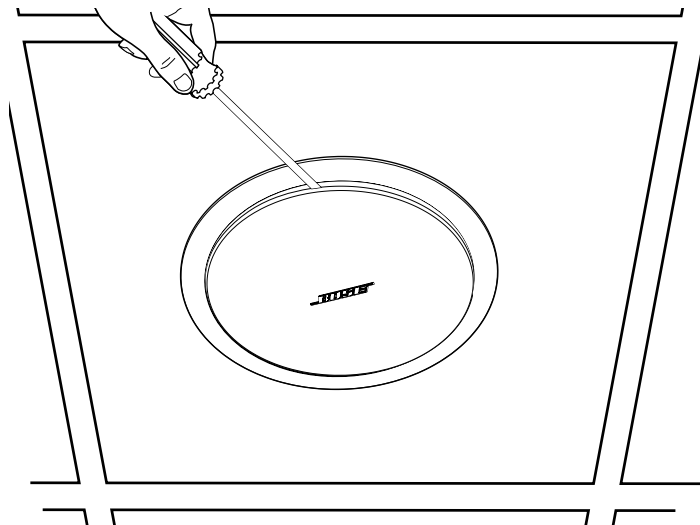
サムホイールを回転させてタップを設定します。

グリルのオプション



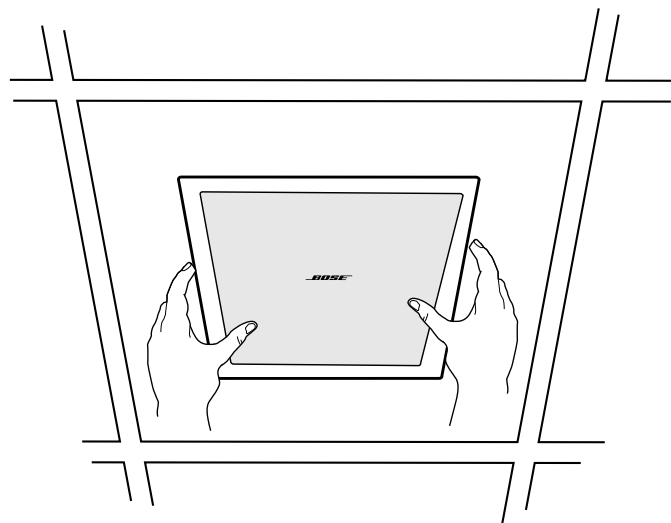
グリルを取り付ける

両手を使用して、グリルを所定の位置に押し込みます。

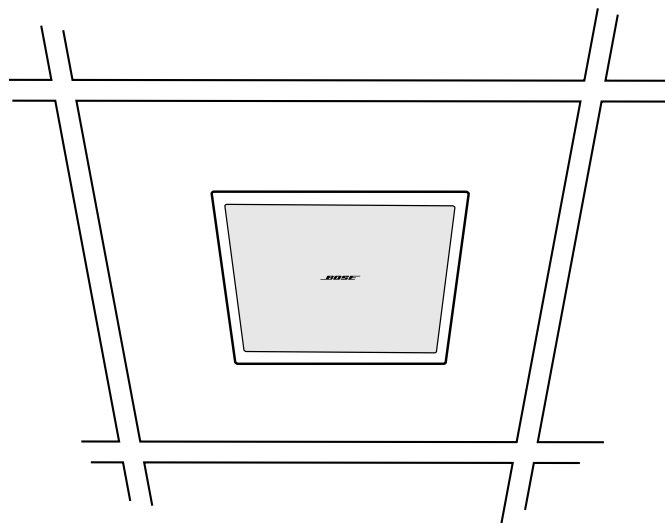


グリルの取り外し

マイナスドライバーを使用して、スピーカー本体から慎重にグリルを取り外します。グリルが曲がるおそれがあるため、力をかけすぎないように注意してください。



オプションの正方形グリルもご用意しています。



安全上のコンプライアンス

FreeSpace® DS 40F loudspeakerは幅広いテストに合格しており、次の仕様と用途に準拠しています。

ANSI/UL 1480-2005認証

防火信号用途 - UL Category UUMW、File Number S 3241

Control Number 42S9.

DC監視システムには使用しない

一般用途 - UL Category UEAY、File Number S 5591 Control Number 3N89

湿気のある屋内での使用に対応

NFPA 70、米国電気規格(2008年、第640条)に準拠したクラス1、クラス2、クラス3の配線による設置に対応

NFPA 70、米国電気規格(2008年、第760条)に準拠した火災警報回路配線方法の使用に対応

通気(換気)スペース内での使用に対応

UL-2043、Fire Test and Visible Smoke Release for Discrete Products and their Accessories Installed in Air Handling Spaces

NFPA 70、米国電気規格、2008年、第300-22(c)条

NFPA 90-A、2008年、Installation of Air Conditioning and Ventilation Systems、第4.3.11.2.6.5節

DS 40Fは、組み合わせシステム向けの以下の欧州規制仕様で規定されている要件に適合するように設計されています。

英国規格実務規則BS 5839、パート8

IEC 60268-5のテストを実施

UL、3.1m(10フィート)での感度ワット数タップ音圧レベル(dBA):

ワット数 タップ	ANSI/UL 1480-2005	
	70 V	100 V
2.5 W	82 dBA	—
5 W	84 dBA	84 dBA
10 W	87 dBA	87 dBA
20 W	90 dBA	89 dBA
40 W	92 dBA	92 dBA
8 Ω	92 dBA	—

表記されているSPLはUL 1480指定のレポート方法に準拠しています。

周波数特性:

火災警報: 400 Hz~4 kHz

一般信号: 80 Hz~16 kHz(±3dB)

ケーブルゲージ

FreeSpace® DS 40F loudspeakerで利用できるケーブルのゲージは、18 AWG(0.8 mm²)~14 AWG(2.0 mm²)のみです。

故障、修理、製品等のお問い合わせ先
ボーズ合同会社 カスタマーサービス
お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021



325610-0010

©2018 Bose Corporation, All rights reserved.
Framingham, MA 01701-9168 USA
PRO.BOSE.COM
すべての商標は所有権を保持する各社に帰属します。
AM325610 Rev. 04
OM-1450-K
2018年5月

